

目 次

〔第12回電気泳動学会賞受賞講演〕

骨髄腫蛋白の生物学的活性  
等電点分画法による血清蛋白酵素の分析的研究

京大・医・第1内科 高月 清.....(143)  
札幌医大・癌研・内科 福田 守道.....(151)

〔第24回電気泳動学会総会講演抄録〕

1. 教育用電気泳動装置を用いた蛋白質教材の標準化, I. 凍結乾燥ブール血清コンセーラ
2. Electrofiltration method によるヒト血清蛋白質並びにブタ膵臓カリクレインの精製
3. 殿粉ゲル電気泳動法の微量化とその応用
4. 血清蛋白のワ紙電気泳動とデンストメトリーにおける Coomassie brilliant blue G-250 の染色の諸条件について
5. アクリルアミドゲルに含まれる可溶性ポリマーの除去法
6. ヒトリンパ球の細胞電気泳動的な研究, 第6報
7. Gc 型に関する研究
8. 免疫学的測定による各種疾患の血清蛋白の臨床的研究, 第4報  
— 悪性腫瘍における血清蛋白の動態 —
9. 肺癌における免疫電気泳動像およびその定量
10. 1 粟粒結核患者血清と主として癌患者血清との間に認めたゲル内沈降反応について
11. 悪性腫瘍における血清糖蛋白成分の変動について
12. AFP 陽性胆嚢癌の1手術治験例
13. ヒトおよび他動物の  $\alpha$ -フェトプロテインの電気泳動法による研究
14. 各種 alloalbuminemia の異なる家系間における電気泳動的検索

東京学芸大・生物学 井上 勤.....(159)  
都立代々木高校・生物学 田中 広子  
琉球大・保健・生化学 中田 福市・中田貴久子..(161)  
前平 房子  
東京医歯大・医・第1病理学 田口 智也・森 亘..(162)  
東京医歯大・医・中検・血清 浅川 英男  
日赤医療センター・中検 宮城 芳得・船越 成人..(165)  
東京医歯大・医心研・生化学 阿南 功一  
山口大・医・生化学 鈴野 亮輔・竹尾 和典..(167)  
緒方 幡典・桑原 亮  
中村正二郎  
東京慈恵医大・第4内科 橋本 信也・鈴木 啓司..(167)  
佐々木勝久・斎藤 裕子  
前納 宏章・田中 弘久  
阿部 正和  
弘前大・医・法医学 新潟 顕尚・北 武..(169)  
神奈川県立成人病センター 饗場 弘道・石川 栄..(170)  
検査科 塩田 善朗・松崎 稔  
同上・内科 近藤 猪一郎  
同上・泌尿器科 田中 利彦  
同上・第2放射線科  
久留米大・医・内科・中検 脇坂 滋・佐藤 伸子..(171)  
山崎晴一朗  
岐阜県厚生連 小西 勉・鈴木 利江..(172)  
昭和病院・中検 丸口 義光  
自治医大・臨床病理学 大谷 英樹.....(174)  
東京スペシャル 田中 愛子・富金原邦子  
レファレンスラボラトリー 山岸 安子  
新潟県立ガンセンター 赤井 貞彦・加藤 清..(175)  
新潟病院・外科  
北大・医・第1生化学 西 信三・渡部 博..(175)  
鶴 えい子・平井 秀松  
京都市立医大・第3内科 山本 学・中西 和夫..(176)  
中西 善夫・和田 泰三  
田中 弘伸・中井 哲郎  
近藤 元治・細川 計明  
増田 正典  
大津市民病院・内科 西山 順三  
国立福知山病院・中検 塩見寿太郎

- |  |                        |   |
|--|------------------------|---|
| 15. 慢性骨髄性白血病に認められた alloalbuminemia (fast type) に関する検討                        | 岡山大・医・第2内科             | 瀬崎 達雄・藤田 峯治..(177)<br>高橋 清・小林 完治<br>長谷川 真潔<br>平木 入野 昭三  |
| 16. 2 峯性アルブミンの1 家系について   | 佐々木研究所                 | 熊沢 陽子・多賀 弘子..(179)<br>長瀬 すみ                             |
| 17. 血清遊離脂酸とリポ蛋白の相互作用について   | 慶大・医・附属病院<br>中検・臨床化学   | 菅野 剛史・塚本 秀子..(183)                                      |
| 18. 高脂血症分類に関する研究<br>— 浮紙電気泳動と disc 電気泳動の比較—                                  | 久留米大・医・内科中検<br>同上・第3内科 | 矢野 順子・合田 洋男..(185)<br>山崎晴一郎<br>南部 征喜                    |
| 19. Albumin の遊離脂肪酸結合能に関する電気泳動のおよび免疫化学的解析                                     | 札幌医大・第1内科              | 登坂 松三・山田 弘仁..(186)<br>高橋 陽・谷内 昭                         |
| 20. 1 元免疫拡散微量法と比較免疫電気泳動による血清蛋白の分析  | 金沢大・がん研<br>分子免疫部       | 右田 俊介・山本 知代..(187)<br>広橋 憲                              |
| 21. Ferritin に関する研究, 第10報 3'Me-DAB 肝癌およびヒト癌における腫瘍 ferritin について              | 札幌医大・癌研・内科             | 横田 稔・石谷 邦彦..(188)<br>北郷 正亘・漆崎 一朗                        |
| 22. ヒト fibrinogen の heterogeneity に関する研究 第2報, 等電点分画と ethanol 分画との対比          | 札幌医大・癌研・内科             | 石川 邦嗣・石谷 邦彦..(192)<br>漆崎 一朗                             |
| 23. 組織並びに血球内酵素の薄層ゲル内等電点分画  | 杏林大・医・法医学              | 原田 勝二.....(195)   |
| 24. Polyacrylamide gradient gel disc 電気泳動装置を用いた杆晶体蛋白質および amylase isozyme の研究 | 東京学芸大・生物学              | 井上 勤・金松 知幸..(198)                                       |
| 25. Corbicula japonica の amylase isozyme の分離精製                               | 東京学芸大・生物学              | 小泉 慶子・長池 一博..(201)<br>井上 勤                              |
| 26. ディスク泳動法による branching enzyme の研究 —Branching enzyme の活性染色法—                | 山口大・医・生化学              | 竹尾 和典・緒方 幡典..(203)<br>桑原 亮・鈴野 亮輔<br>中村正二郎               |
| 27. ディスク泳動法による amylase と澱粉との相互作用について   | 山口大・医・生化学              | 竹尾 和典・緒方 幡典..(204)<br>桑原 亮・藤本 正憲<br>中村正二郎               |
| 28. 簡易薄層ポリアクリルアミドゲル電気泳動によるヒト血清アミラーゼアイソザイムの解析                                 | 阪大・医・遺伝学<br>神戸大・医・第2内科 | 大槻 真・佐山 山彦..(204)<br>朴 京淑・萩田 善一<br>馬場 茂明・井上 英士<br>佐伯 進  |
| 29. 泳動分析による amylase 臓器由来の再評価   | 慶大・医・附属病院<br>中検・臨床化学   | 須藤加代子・加野象次郎..(205)<br>菅野 剛史                             |
| 30. ラット血清アミラーゼアイソザイムの起源  | 神戸大・医・第2内科             | 井上 英士・尤 芳才..(207)<br>近藤 勤・吉田 正宏<br>佐伯 進・大槻 真<br>馬場 茂明   |
| 31. ヒトの良性および悪性腫瘍組織の LDH アイソザイムについて   | 東京慈恵医大・大平内科            | 大平 一郎・萩原 正雄..(209)<br>松岡 継明・岸野 健児<br>山口 陽・小林 宏<br>渡部 忠彦 |
| 32. LDH, H 型 subunit 変異の1 家系と変異 subunit の性質について                              | 慶大・医・附属病院<br>中検・臨床化学   | 嵯峨実枝子・加野象次郎..(209)<br>須藤加代子・菅野 剛史                       |
| 33. ヒト血清・尿 cholinesterase, $\beta$ -naphthylacetate esterase の電気泳動像の比較       | 愛知医大・第1内科<br>名大・衛生技師学校 | 沢木 律二・服部 尚興..(211)<br>森川 訓行                             |
| 34. 肝アルカリ性フォスファターゼの精製とその泳動像に及ぼす要因について  | 埼玉医大・生化学               | 萩田 二一・田部井 久..(212)<br>穂刈 茂・坂岸 良克                        |
| 35. IgA—血清型と分泌型—に関する免疫化学的研究  | ㈱ ミドリ十字<br>京大・医・第1内科   | 瓜生 勝寛・上村 八尋..(214)<br>船越 哲正<br>加納 正                     |
| 36. 中耳腔貯留液中の分泌型 IgA  | 山口大・医・耳鼻咽喉科            | 茂木 五郎・前田 昇一..(215)<br>吉田 豊治・渡辺 徳武                       |

37. 肝疾患における免疫グロブリンと補体 C<sub>3</sub> について  
 神戸大・医・第2内科会  
 神戸市医師会  
 検査センター  
 馬場 茂明・石井 勝..(217)  
 栗本 洋子
38.  $\beta_{1c}$ ,  $\beta_{1c}/\beta_{1A}$  および  $\beta_{1A}$  の定量について  
 東京スペシャル  
 レファレンスラボラトリー  
 自治医大・臨床病理学  
 山岸 安子・富金原邦子..(218)  
 川尻 由子・郡司 俊実  
 大谷 英樹
39. IgM-K型 M-蛋白, IgG, IgA 混合型 cryoglobulin の検討  
 日大・医・臨床病理学  
 日大板橋病院・臨床検査  
 永野 圭蔵・河野 均也..(220)  
 河合 忠・土屋 俊夫  
 大島 寿美子・安達 真二  
 富樫 美津子・岩田 進
40. 尿中免疫グロブリンフラグメントに関する検討  
 慶大・医・附属病院  
 中検・臨床化学  
 大竹 皓子・池田千津子..(220)  
 加野 象次郎・菅野 剛史
41. 免疫化学的方法による尿中免疫グロブリンフラグメントに関する検討  
 東京スペシャル  
 レファレンスラボラトリー  
 自治医大・臨床病理学  
 梅田 敬子・湯田美江子..(222)  
 川尻 由子・山岸 安子  
 大谷 英樹
42. 1 骨髄腫患者の尿中免疫グロブリンフラグメントについて  
 岡山済生会総合病院  
 臨床検査科  
 白方 隆晴・豊田千恵子..(224)
43. SDS ポリアクリルアミドゲル電気泳動法による尿蛋白の分析  
 阪大・医・第2内科  
 福原 吉典・浦壁 重治..(225)  
 折田 義正・白井 大裕  
 安東 明夫・阿部 裕
44. 尿中糖蛋白質のゲル透過クロマトグラフィーによる検討  
 一動脈硬化における糖蛋白質の代謝・分泌・排泄に関する研究一  
 弘前大・医・第2内科  
 同上・保健管理センター  
 金沢 武道・寺田 俊夫..(226)  
 小松 徳弥・井沢 和弘  
 盛 英機・目時 弘文  
 渋谷 耕司・吉田 稔  
 大池 弥三郎  
 松井 哲郎
45. 尿ムコ蛋白の分析  
 一血清ムコ蛋白と対比して一  
 弘前大・医・第2内科  
 黎明郷リハビリ  
 テーション病院  
 木村 要・伊藤 文也..(227)  
 相馬 茂樹・及川 広則  
 村上 秀一・石田 強  
 村上 誠一・長谷川 幸弘  
 大池 弥三郎